

ワンヘルス教育とは

ワンヘルスの理念を学校で行う教育活動に取り入れ、ワンヘルスを実感する体験活動や対話を通して、自ら考え、行動する力を育てることを目指すものです。

ワンヘルスの理念について

ワンヘルスとは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康として捉え、一体的に守っていく考え方です。

※福岡県では、令和3年1月に全国で初めてとなる「福岡県ワンヘルス推進基本条例」が公布・施行されています。

なぜ、今、ワンヘルス教育なのか？

近年、世界各地で発生している異常気象や大災害。また、新型コロナウイルス感染症や新型インフルエンザといった新たな感染症の発生など、世界では私たちの想定を超えた出来事が起こっています。

このような時代において、ワンヘルスの考え方を取り入れた教育を行うことは、私たちの命や健康に影響を与える地球全体の課題を解決する上で有効です。

そして、そのことが、今日の教育が目指している、「持続可能な社会の創り手の育成」、「ウェルビーイングの向上」につながっていきます。

★「ウェルビーイング」とは多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く地域や社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることを意味します。この、ウェルビーイングは、ワンヘルスのキーワードと言える重要な考え方です。

- 生活習慣の見直し
- リサイクルや廃棄物の削減
- エネルギー効率の良い移動手段の選択
- 動物との適切な触れあい
- 環境問題への関与 など



ワンヘルスの実践

授業や学校行事等と関連した学習で

動物との触れ合いや森林浴など多くの体験で



児童生徒同士、地域、家庭等との対話で

専門家による講演会等で

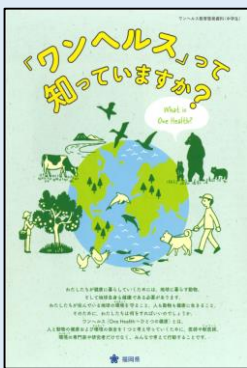


ワンヘルスの理解

ワンヘルスリーフレット



小学生版



中学生版



高校生版

県内の児童生徒が「ワンヘルス」について学ぶためのリーフレットを作成しています。ぜひ御覧ください。



ワンヘルスぼうや

©公益社団法人福岡県獣医師会

6つの柱やSDGsとのつながりなど、ワンヘルスについてわかりやすくまとめられています。

「ワンヘルス」に関する情報はこちらから

「ワンヘルスリーフレット」

「ポータルサイトトップページ」

「福岡県ワンヘルス推進ポータルサイト」



# 学校における「ワンヘルス教育」について(関連施設)

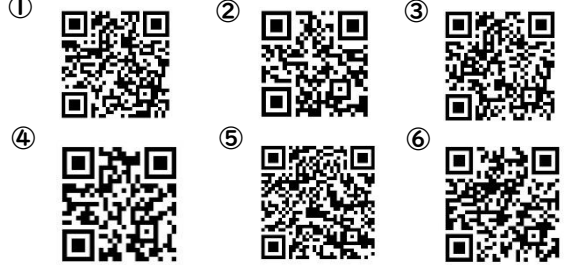


ワンヘルスぼうや

©公益社団法人福岡県獣医師会

県内には「ワンヘルス」に関連する多くの施設があります。ぜひ、子供たちと一緒に、「触れて」「見て」ワンヘルスを体感してください。

## 「ワンヘルス関連施設情報」



「ワンヘルス啓発施設等  
学び・体験プロモーション動画」



## ① <ワンヘルスの森> 〔四王寺県民の森〕 (大野城市・太宰府市・宇美町)

### ここが魅力!

体験コースでは、ワンヘルスガイドのもと森林セラピーを体験できます。ミュージアムでは、「ワンヘルスって何?」を楽しく学ぶことができます。



「ワンヘルス体験コース」 「ワンヘルスミュージアム」

## ② <福智山ろく花公園> (直方市)

### ここが魅力!

四季折々の花々や野鳥の姿など、豊かな自然を楽しむことができます。また、ドックランスペースが整備されており、触れ合いを通して身近な動物との関係を学ぶことができます。



## ③ <ワンヘルスの森フォレストアドベンチャー・添田> (添田町)

### ここが魅力!

施設で遊ぶだけでなく、ビオトープに実際に生息する生き物に触れて学ぶことができます。



## ④ <大牟田市動物園> (大牟田市)

### ここが魅力!

「動物福祉を伝える動物園」をコンセプトとした動物園です。動物が野生下で行っている多様な行動を見ることができます。



## ⑤ <ワンヘルスセンター> (みやま市)

### ここが魅力!

ワンヘルスの課題に対応する実践拠点として、全国初の「ワンヘルスセンター」を整備し、先進的な調査・研究や専門人材の育成などが進められます。※令和9年度中の供用開始を目指しています。



## ⑥ <バイオマスセンターフルン> (みやま市)

### ここが魅力!

生ゴミなどをバイオマス資源として循環するための施設です。生ゴミ処理や、メタン発酵発電の過程を見学できます。

